

夢窓幼稚園通信第58号

2021年 1月29日

四季の花をうたった「はなのうた」の1番です。

ふゆのはな みつけた ふきのとう みつけた
しろゆきのしたで じっとがまんしてた

あたたかな日と寒い日とが交互にやってきては、何か新しい印が届けられ春がやってくるのでしょうか！
ふきのとうも ひとつの印で、園の中でも今たくさん
みつけられます。

先日卒園の1年生の子から色紙が2枚届きました。折り紙などで制作された作品が貼られた1枚は「(節分の)おに」で、もう1枚は「おひなさまとお内裏さま」です。
早速「かわいいおにっこ」の方は、バス駐車場側の掲示板に飾らせてもらいました。添えられた手紙の一言ひとことが素敵です。

みなさんおげんきです
か？わたしは、しげんきです。
また、みなさんにあえる日を
たのしみにしていきます
かわいいおにっこ、すてき
なおひなさまを、プレゼン
トします

コロナでたいへんな
まいにちですが、すこしでも
こころが、あたたかくなる
うれしいです。

一年一くみ ほりうち あおい

うれしい うれしいお届けでした。たちまち心が温かくなりました。

こうやってご紹介できる機会が持てる時もありますが、たとえそうなくても毎日絶えず、言葉通り様々な恵みや思いのお届けを受けて、それらに支えられ私たちは生かされているのでしょうか。

どんな状況の中でも、夏・秋冬・春は巡ってきて、様々な自然の表情に触れさせてくれ、それぞれの季節の趣を誰かと共有する機会を与えられています。

月が変わると節分です。どんな春がやってくるのでしょうか。

一年のまとめと新しい時への準備をしつつ、大切な「今」を「私」がよるこびきもって過すことで、「あたたかいもの」を誰かに社会に届けたいものですね！

園長 外光 泰雄

